

原単位の改善のための取組に関する状況【2025年度提出分(2024年度実績)】※非特定事業者用

アイキン熱処理工業株式会社

銘柄コード

非上場

法人番号

(6)1800-01-013928

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	24	金属製品製造業
細分類 (申請事業)	2465	金属熱処理業
エネルギー管理統括者	【役職】 製造部長 【氏名】 北村穂高	

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業における エネルギー消費原単位※注 (2024年度実績)			原単位分母		
	主たる事業 の構成割合		%		
事業者全体の エネルギー消費原単位 対前年度比	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
事業者全体の 5年度間平均原単位変化(%)					

※ 主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方に基づき各事業者が決定したもの。

【電気の需要の最適化】

主たる事業における 電気需要最適化評価原単位 (2024年度実績)			原単位分母		
DR実施日数					
事業者全体の 電気需要最適化評価原単位 対前年度比	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
事業者全体の 5年度間平均原単位変化					

【ベンチマーク指標の状況(合理化)】

ベンチマーク区分		
目指すべき水準	kℓ/t以下	
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分		
目指すべき水準	kℓ/t以下	
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	
ベンチマーク指標の状況	-	
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	
ベンチマーク指標の状況	-	

エネルギー総使用量	41,804	GJ	1,069	kℓ
前年度エネルギー 総使用量				kℓ
非化石エネルギー 総使用量		GJ		kℓ
調整後温室効果ガス 排出量			t-CO ₂	

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた認証排出削減量の量】

種別	合計量			
Jクレジット	t-CO2			
-	t-CO2			
-	t-CO2			
-	t-CO2			

【非化石エネルギーへの転換】

電気の非化石比率	事業者全体で使用する電気				
目標(2030年度)	15.0%				
直近5年度間の実績値	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
目安設定業種					0.0
目安(2030年度)					
目標(2030年度)					
直近5年度間の実績値	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
目安設定業種	-		-		
目安(2030年度)	-				
目標(2030年度)	-				
直近5年度間の実績値	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
					-

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

--

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

1. エネルギーの使用の合理化に関する事項

都市ガス使用炉→①省エネ型炉に更新済み(6基中5基)②流量計監視による空気比監視可視化
電気使用炉→①省エネ型炉へ更新検討契約中②コンプレッサー省エネ型へ更新検討継続中
工場→LED照明へ更新済み
事務所→LED照明へ一部更新済み

2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項

都市ガス使用炉→
水素バーナーやアンモニアバーナーによる非化石エネルギー転換が理想ではあるが(窒化してしまう)
水素は炉体内金属及び製品に対し水素脆化を起こしてしまう。アンモニアは炉体内金属及び製品に対し窒化硬化させてしまう等、
技術的に解決されるまで受動的に検討せざるを得ない。

電気使用炉→すべて電力会社からの買電となる為、CO2フリープランへの変更の検討及びデマンド監視

【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】

1. 自由記述欄(カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について)

--

2. 関連リンク

	:
	:
	:

(注意事項)

- 赤枠囲み欄は必須記載です。
- 再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。